



平成23年4月28日

各位

上場会社名 東芝機械株式会社
代表者 取締役社長 飯村 幸生
(コード番号6104 東証第1部)
問合せ先 総務部長 栗原 陽一
(TEL. 055-926-5141)

通期業績予想数値と実績値との差異および剰余金の配当に関するお知らせ

平成22年10月22日に公表しました平成23年3月期通期業績予想数値と本日公表の決算において実績値に差異が生じ、また、平成23年4月28日開催の取締役会において、下記のとおり平成23年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行なうことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期 通期業績予想値と実績値の差異（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(1) 連結業績予想数値と決算における実績値との差異

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	92,000	3,200	2,400	1,600	10円52銭
実績値 (B)	95,653	4,028	3,834	3,280	21円57銭
差額 (B-A)	3,653	828	1,434	1,680	
差額率 (%)	4.0	25.9	59.8	105.0	
(ご参考) 前期連結実績 (平成22年3月期)	74,694	△1,815	△2,112	△4,531	△29円80銭

(2) 差異が生じた理由

東日本大震災後の計画停電、物流の停滞、部品調達難などによる業績への多大な影響が懸念されましたが、総力を挙げて納期確保に努め、また、アジア、米国を中心とした地域で、成形機・油圧機器などの需要が堅調に推移した結果、売上高および利益とも前回予想を上回ることとなりました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 22 年 4 月 30 日公表)	前期実績 (平成 22 年 3 月期)
基準日	平成 23 年 3 月 31 日	同左	平成 22 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	3 円 00 銭	1 円 50 銭	1 円 50 銭
配当金の総額	456 百万円	—	228 百万円
効力発生日	平成 23 年 6 月 3 日	—	平成 22 年 6 月 4 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 修正の理由

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。前回発表におきましては、期末配当を 1 円 50 銭としておりましたが、当期の業績を勘案し、1 株当たり 3 円といたします。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
当期実績	1.50 円	3.00 円	4.50 円
前期実績 (平成 22 年 3 月期)	3.00 円	1.50 円	4.50 円

以 上